



桜ヶ丘の子ども

山形市立村木沢小学校 校長 池田 友子

平成27年度 全国学力・学習状況調査の結果より

4月に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果がまとまりました。この調査は平成19年度より実施され、今年度で9回目になります。全国の小学校6年生、中学校3年生を対象として行われています。調査の教科は国語と算数と理科の3教科です。国語と算数については、知識に関するA問題と、活用に関するB問題からなります。学習状況調査は、生活習慣や学習習慣に関する内容の調査です。



調査のねらいは、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握分析し教育施策の改善や各学校の指導の充実、学習状況の改善に役立てることです。本校でも、保護者の皆様や地域の皆様とともに、村木沢小学校の子どもの「よさ」や「課題」を共有し、一緒に子ども達を育てていきたいと思っております。子ども達が、これからの時代を生きていくために必要な力を身につけ、健やかに成長することができるようご理解とご協力をお願い致します。

村木沢小学校 学力調査結果から

【本校の全体的な傾向】

- ・国語B（活用に関する問題）、算数A（知識に関する問題）、理科については力が付いており、全国・山形県・山形市の平均を上回りました。国語A（知識に関する問題）、算数B（活用に関する問題）は、山形市の平均並で差異はありませんでした。

【国語】

- ・国語A・国語Bとも、「言葉についての知識・理解・技能」と「読む」については、平均値を超えており確実に力を付けています。
- ・「2つの資料を比べて読み取り、自分の考えをまとめる」「取材した内容を整理して自分の考えを書く」「文章と図を関連づけて自分の考えを書く」など、読み取ったことについて、自分の考えを効果的に書き表す力、話して表現する力に課題がみられました。

【算数】

- ・算数A（知識に関する問題）では、「測定」「数量関係」の領域では平均値以上の力を付けていました。「計算」「図形」では、「計算などの処理の力」、「図形の性質をもとに長さや角度を求める力」、「見取り図と展開図を関連づけて読み取る力」に課題がありました。
- ・算数B（活用に関する問題）では、「自分の考えの根拠を筋道立ててまとめ、記述（文章で書く）する力」に課題が見られました。



【理科】

- ・「知識」「活用」とも、力を付けています。領域では、「物質」について確実に力を付けています。「エネルギー」「生命」「地球」については、平均並みでした。
- ・基本的な知識・技能が定着している一方で、問題場面を自分の知識や経験と関連させて考える力を付けていくことが課題です。

【これからの対策・学力向上に向けて】

- ・国語では、読み取ったことについて自分の考えを持つことと、さらにその考えを書いたり話したりして表現する力を付けることができるよう「理解」と「表現」を関連させた学習活動を仕組んでいきます。日常生活でも、億劫なく表現することができるよう、書いたり話したりする活動を多く取り入れていきます。
- ・算数では、答えを出すことだけでなく、筋道立てて考え自分の考えを説明したり話し合ったりする時間を大事にしていきます。基礎・基本の定着はもちろん、活用力を育てる課題を取り入れ、自主学習でも取り組ませていきます。また、日常生活に算数や理科が活用されていることを意識させていくと共に、実生活との関連を図った算数の授業を心がけていきます。

村木沢小学校 学習状況調査の結果から

【よかったところ】

- ・ほとんどの項目で、全国・山形県・山形市の数値を上回りました。家庭生活、学校生活を通して、基本的な生活習慣が身に付いています。
- ・家庭生活では、「毎日朝食を食べる」「テレビゲーム、1時間より少ない」「家で計画を立てて勉強している」「家で予習、復習をしている」「ニュースをよく見る」「週に3回は、新聞を読む」が特に大きく平均値を上回りました。ご家庭の協力により、学習を支える望ましい生活が定着していることがわかります。
- ・学校生活では、「読書が好き、週3回は図書室に行く」子どもが多く、読書の習慣が身についています。また、「みんなで話し合ってきたりを決めている」「みんなでやり遂げうれしかったことがある」が大きく上回り、みんなで力を合わせて学校生活を楽しんでいることがわかります。
- ・「自分にはよいところがある」「いじめはどんな理由があってもいけない」「将来の夢や希望をしっかり持っている」「地域の行事には参加している」「地域で起きている問題に関心がある」「人の気持ちがわかる人間になりたい」は特に大きく上回りました。「自分大すぎ、友だち大すぎ、村木沢大すぎ」の学校教育目標を意識して重点的に取り組み、成果があがってきていることがうかがえます。



【課題となるところ】

- ・平均値を大きく下回る項目はありませんでしたが、「同じ時刻に起きている」、「同じ時刻に寝ている」は、やや低い傾向にあります。規則正しい生活習慣の大切さを意識して生活できるよう声かけをお願いします。